

学会誌「人間ドック」への 二重投稿論文の取り消しについて

編集委員会

委員長 山門 實

編集委員会では、二重投稿に関する見解に基づき、下記論文1編を二重投稿と判断し、「人間ドック」より取り消しいたします。

また、編集委員会の定める罰則として、筆頭著者ならびに代表者については、2年間の「人間ドック」への投稿を禁止とします。

編集委員会、ことに委員長として、これらの二重投稿を未然に防げなかったことを、深くお詫びいたしますとともに、今後は、同じ過ちの起きないように細心の留意をいたします。

なお、本件につきましては、座長推薦演題として、編集委員会が執筆を依頼したことが一因と考えられます。したがって、今後の座長推薦演題の執筆依頼に際しては、二重投稿でないことの確認をさせていただきます。

記

「人間ドック」掲載論文

笠木寛治, 高橋則尋, 井上 元, 本田豊彦, 和泉洋一郎, 河内康憲: 人間ドック受検者における甲状腺機能. 人間ドック 2009: 24: 74-83.

「THYROID」掲載論文

Kasagi K, Takahashi N, Inoue G, Honda T, Kawauchi Y, Izumi Y: Thyroid Function in Japanese Adults as Assessed by a General Health Checkup System in Relation with Thyroid-Related Antibodies and Other Clinical Parameters. Thyroid 2009; 19: 937-944.